

# I 調査の概要

## 1、調査の目的

この調査は、三重の健康づくり推進条例（平成14年3月26日公布三重県条例第5号）第11条に基づき実施するものであり、県民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状態を明らかにし、県民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的として実施した。

## 2、調査客体

平成28年国民健康・栄養調査対象地区（平成22年国勢調査の一般調査区から10地区）及び平成28年国民生活基礎調査により設定された単位区から無作為抽出した9単位区内の世帯（約700世帯）および当該世帯の1歳以上の世帯員（約1,900人）を調査客体とした。

## 3、調査の対象

### (1) 世帯

調査日現在、調査地区内にふだん住んでいる世帯。住居と生計を共にしている人々の集まりを一つの世帯とする。生計を別にしている世帯であっても、住居と食生活を共にしている場合は、一つの世帯とみなした。世帯主が外国人である世帯、3食とも集団的な給食を受けている世帯、および国民生活基礎調査への協力が得られなかった世帯は調査対象としなかった。

### (2) 世帯員

調査日現在、調査対象世帯に在住している者を対象とした。

➤ 下記の者は調査対象者とした。

- 調査実施日に調査対象世帯に在住している者（下宿人、住み込み店員等）
- 世帯主が外国人である世帯は調査対象から除くが、世帯主が日本人で世帯員が外国人の場合

➤ 下記の者は調査対象者としなかった。

- 1歳未満の者
- 在宅患者で疾病などの理由により流動状の食品や薬剤のみを摂取又は投与されている場合など通常の食事をしていない者
- 調査期間を通じて調査対象世帯に在住していない者(例: 旅行や出張などで自宅を離れている者、単身赴任している者、病院、介護老人保健施設、指定介護療養型医療施設に入院・入所中の者、出稼ぎに行っている者、遊学中の者、社会福祉施設に入所している者、預けた里子、刑務所、拘置所に収監されている者、その他の別居中の者)

## 4、調査の内容等

### 1) 調査項目

本調査は、身体状況調査、栄養摂取状況調査、生活習慣調査からなり、調査項目は下記のとおりである。

#### (1) 身体状況調査

- ①身長・体重（満1歳以上）
- ②腹囲（満20歳以上）
- ③血圧（満20歳以上）
- ④血液検査（満20歳以上）
  - ・ヘモグロビンA1c
  - ・血清総コレステロール
  - ・HDLコレステロール
  - ・LDLコレステロール
- ⑤問診（満20歳以上）
  - ・服薬状況、糖尿病の診断および治療の有無
  - ・運動状況

#### (2) 栄養摂取状況調査（満1歳以上）

- ①世帯状況：世帯員番号、氏名、生年月日、性別、世帯主との続柄、妊婦(週数)、授乳婦別、仕事の種類
- ②食事状況：朝・昼・夕食別、家庭食、外食、欠食の区別
- ③食物摂取状況：料理名、食品名、使用量、廃棄量、世帯員ごとの案分比率
- ④1日の身体活動量：1日の歩数、歩数計装着状況

#### (3) 生活習慣調査（満20歳以上）

休養の状況、喫煙の状況、飲酒の状況、歯の健康の状況、健康づくりを目的として活動等

### 2) 調査時期

平成28年10月～11月

### 3) 調査の要領

#### (1) 調査員の構成

調査員は、医師、管理栄養士、保健師、臨床検査技師及び事務担当者等をもって構成した。

#### (2) 調査体制

三重県健康福祉部医療対策局健康づくり課が企画立案を行い、調査地区を所轄する保健所が実施を担当した。

#### (3) 調査方法

##### ①身体状況調査

被調査者を会場に集めて医師等が調査項目の計測および問診を行った。調査は原則として会場で行ったが、被調査者がどうしても都合がとれない場合、身長、体重、腹囲については調査員が家庭を訪問して測定したものおよび家族等の協力を得て測定したものをを用いた。

#### ②栄養摂取状況調査

調査員である管理栄養士等が世帯を訪問する等して、世帯の代表者あるいは食事づくり担当者に面接の上、記入方法を指導して作成した。

#### ③生活習慣調査

生活習慣調査票を栄養摂取状況調査票と併せて配付し、被調査者本人が記入した。高齢など理由で回答が困難な場合、家族が代理回答した。

### 4) 集計および解析

集計および解析は、三重短期大学に依頼した。各保健所から提出された調査票等一式を、三重短期大学において記入漏れ等を精査した上、パソコンで集計し、データの解析を行った。

栄養価算定には、国民健康・栄養調査で使用されているデータ入力ソフト「食事しらべ2016」を使用し、比較解析には統計解析ソフトウェア「IBM SPSS Statistics 22.0（日本アイ・ビー・エム株式会社）」を使用した。

## 5、解析使用データ

解析には、今回の平成28年度の調査結果に加え、平成23年度の調査の結果を一部使用して比較解析を行った。

#### ■「調査対象者」のデータについて(データの採用条件)

年齢、性別の情報があり、かつ身体状況調査、栄養摂取状況調査、生活習慣調査のいずれかの調査を実施している者を「調査対象者」として取り扱った。

※「世帯状況(職業判定)」のみの情報がある場合は対象外とした。

## 6、調査の実施状況と対象者の属性

調査対象者の性・年齢階級別人数、および調査項目別、保健所別の実施者数を集計した。

平成28年 三重県県民健康・栄養調査 実施者数(人)

	1 男性	2 女性	総数
1-6 歳	36	19	55
7-14 歳	39	37	76
15-19 歳	9	19	28
20-29 歳	31	32	63
30-39 歳	54	61	115
40-49 歳	79	83	162
50-59 歳	65	73	138
60-69 歳	95	94	189
70-79 歳	71	76	147
80 歳以上	33	48	81
総数	512	542	1054

調査項目別実施者数(人)

	世帯状況 調査	歩数計 調査	食物摂取 状況調査	身体状況 調査	血液検査	生活習慣 調査
	1-6 歳	55	54	45		
	7-14 歳	76	72	61		
	15-19 歳	28	27	14		
	20-29 歳	60	57	48	17	60
	30-39 歳	107	96	95	54	114
調査実施者	40-49 歳	155	142	136	59	160
	50-59 歳	135	125	117	68	136
	60-69 歳	177	169	164	89	188
	70-79 歳	138	129	132	70	145
	80 歳以上	74	55	67	27	81
	総数	1005	773	912	384	884
調査未実施者		49	281	142	670	170
総数		1054	1054	1054	1054	1054

※歩数計調査、血液検査、生活習慣調査は 20 歳以上が対象

保健所別調査実施者数(人)・実施率(%)

保健所名	対象			実施						
	世帯数	全員		世帯状況調査	全員			20歳以上		
		世帯員数	20歳以上		身体状況調査	食物摂取状況調査	歩数計調査	血液検査	生活習慣調査	
桑名	107	330	282	215	180	208	169	46	185	
鈴鹿	99	261	204	125	94	118	92	40	98	
津	145	269	243	160	142	135	125	68	140	
松阪	82	157	131	62	49	59	44	30	51	
伊勢	105	324	266	236	148	212	183	115	207	
伊賀	60	153	99	43	38	40	26	15	34	
尾鷲	25	60	54	35	27	33	25	13	37	
熊野	14	28	28	21	20	21	20	14	25	
四日市市	107	209	184	108	120	86	89	43	107	
総数	744	1791	1491	1005	818	912	773	384	884	
実施率				56.1%	45.7%	50.9%	51.8%	25.8%	59.3%	